



神戸市への
オフィス進出を
お考えの
みなさまへ



神戸市へのオフィス進出を お考えのみなさまへ

洗練された都会でありながら、海と山に囲まれた自然豊かなまち。開港以来、国際貿易都市として培われてきた重層的な産業基盤。デザイン、ファッション、食文化などのクリエイティブな発信地。さまざまな魅力にあふれ、多彩な顔をもつ神戸市には、個性豊かな企業活動を育む理想的な環境があります。

いま、神戸のまちは国内トップレベルの研究施設や最先端の技術が集積する一大イノベーション拠点として、さらなる成長を遂げようとしています。神戸市では、これまでに医療・健康・福祉、航空宇宙、環境・エネルギーといった産業を戦略的に集積する一方で、近年はITやライフサイエンス分野でのスタートアップ支援など先進的なプロジェクトを実施し、国内外からの関心を集めています。また、今後、都心・三宮の再整備により、都市の魅力や機能が急速に高まっていくことが期待されています。

企業とともに成長し、ともに新たな未来を創造するイノベーターなビジネス拠点・神戸を、将来の飛躍へ向けた次なるステップの地としてお選びいただければ幸いです。

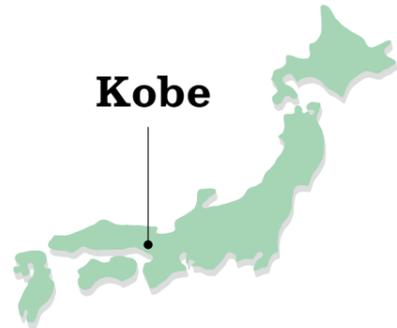


立地・アクセス

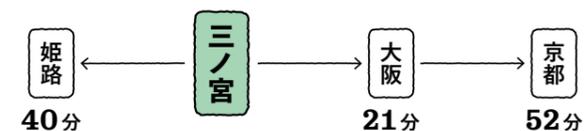
古くから交通の要衝として栄えてきた港町・神戸。整備された陸・海・空路で、国内主要都市はもちろん、海外とのアクセスも良好。人口150万人超の大都市でありながら、瀬戸内海や六甲山の自然に恵まれ、さまざまな事業をイノベティブに展開できる個性豊かなオフィスエリアが揃っています。

ACCESS

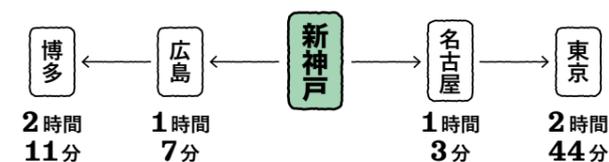
西日本の中心部。
国内外への良好なアクセス。



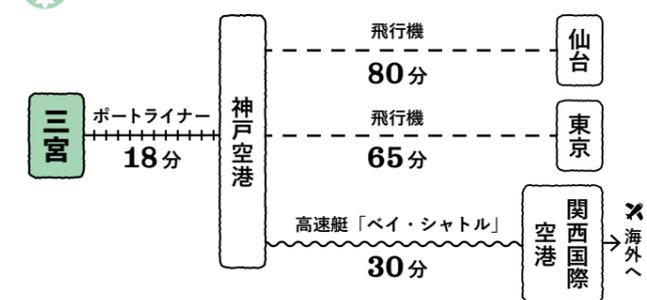
鉄道で関西主要都市へ（JR利用）



新幹線で全国へ（三宮—新神戸間：市営地下鉄乗車2分）



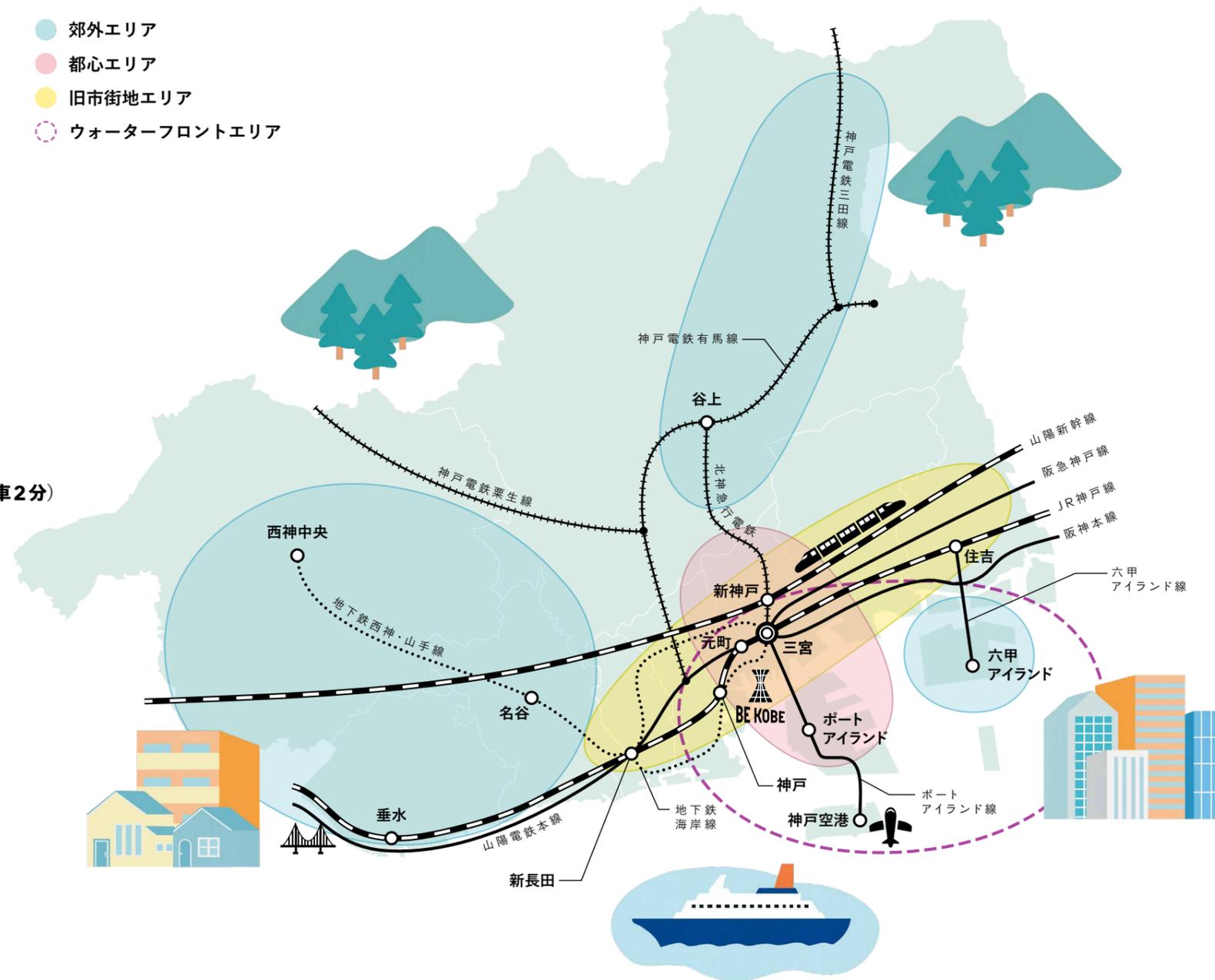
飛行機（神戸空港）で全国・海外へ



AREA

瀬戸内海と六甲山に囲まれた、多種多様なオフィス環境。さまざまなオフィスニーズに対応できます。

- 郊外エリア
- 都心エリア
- 旧市街地エリア
- ウォーターフロントエリア



都心・三宮を中心とする、個性豊かなオフィスエリア

交通機関が集中した利便性の高いエリアや風格ある歴史的な街並みが楽しめるエリアなど、多彩なオフィスエリアが揃う神戸の都心部。今後、大規模な再整備の計画が進み、ますます活性化が期待されます。



TOPIC 01 オフィス賃料のコストパフォーマンスも充実！



※出典：CBRE MARKET VIEW Japan Office Q4, 2019 なお、賃料は東京、大阪はグレードA、空室率はオールグレードでの比較

TOPIC 02 ウォーターフロントエリアにも注目！

ポートアイランド、六甲アイランドは住居機能も充実し、職住近接の快適さが人気。またポートアイランドは、医療産業都市の中核地として研究機関、病院、医療関係企業が集積し、空港も至近距離です。



六甲アイランド

INDUSTRIAL HISTORY

歴史に育まれた国際貿易都市・神戸には、企業活動を支える最適な産業基盤があります。

江戸時代

平安

812

神戸の港・大輪田泊の修築により中国との貿易が盛んに

1770~
灘の清酒が
一大産業に

海運の発達で全国に名を馳せた灘の酒



江戸時代に樽廻船で江戸へ運ばれ「灘の生一本」として一大産業に発展した神戸の酒造り。現在も北区で生まれた酒米・山田錦とともに親しまれ、全国一の出荷量を誇ります。

日本の夜明けを象徴する国際貿易都市の誕生

1868
神戸港開港



明治時代

江戸末期

江戸時代末期、神戸港が開港。外国人居留地が設けられ、神戸はいち早く文明開化の洗礼を受けます。パンやコーヒーなどの洋風文化が現在の神戸の地場産業に結びついていきました。

1889
人口13万5,000人の神戸市が誕生し、近代都市に成長

神戸経済の中核を担う造船業・鉄鋼業

1900~
重厚長大産業で
経済が発展



1950~
ファッション産業
による転換期

都市イメージを向上させたファッション産業



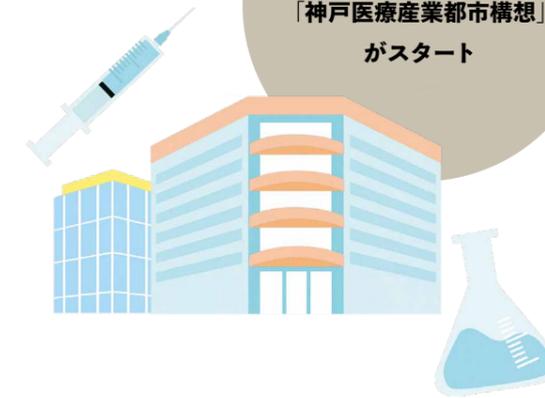
洋風文化が育てた神戸ならではのセンスにより、昭和30年代になると、アパレル産業やケミカルシューズの生産が急成長します。1973年には「ファッション都市宣言」がありました。

昭和時代

明治~大正時代の神戸には、世界と取引する商社が集積。この時期に設立された造船、鉄鋼などの重厚長大産業は、機械産業などと一緒にその後の神戸経済を牽引していきます。

1956
政令指定都市に
指定され
人口100万人超

1981
海上文化都市
ポートアイランドが
完成する



1995
阪神・淡路
大震災が発生

1998
震災からの
復興プロジェクトとして
「神戸医療産業都市構想」
がスタート

1980年代からの産業用地開発と今後の都心再整備などにより、持続的な経済成長が見込まれる神戸。近年はスタートアップ支援など新産業の育成にも注力しています。

2020~
さらなる都市機能の
強化と経済成長



神戸の未来をつくる医療・ITなどの戦略産業

2008
「ユネスコ創造都市
ネットワークデザイン
都市」に認定

現代

神戸市の戦略産業

医療・健康・福祉

IT

航空・宇宙

環境・エネルギー

開港以来、グローバルビジネスの拠点として世界中の企業に選ばれてきた神戸では、海外の文化を取り入れた先進的な産業が生まれ、現代まで続く産業基盤が築かれてきました。近年では、医療産業の集積やグローバルな視点でのスタートアップ支援などに国内外からの注目が集まり、長年培われてきた神戸の「進取の気性」がビジネスを後押ししています。

医療・健康・福祉、IT、航空・宇宙、環境・エネルギーなどの成長分野を中心に、新たな技術の研究開発、グローバル展開を見据えたスタートアップビジネスなど、イノベティブな企業の機運が高まる神戸。官民一体となった挑戦から新たなエコシステムが生まれ、次の時代へ向け動き出しています。

FOCUSED INDUSTRY

神戸市では「医療・健康・福祉」「IT」「航空・宇宙」「新エネルギー」などの成長分野の産業の集積に取り組んでいます。

医療・健康・福祉

日本最大級のバイオメディカルクラスター 神戸医療産業都市

理化学研究所や高度専門病院群など約370の企業・団体が集積する「神戸医療産業都市」。国家戦略特区に指定され、その規模は年々拡大しています。iPS細胞を用いた再生医療研究、スーパーコンピュータを活用した最先端の研究が進められ、アジアを代表するバイオメディカルクラスターとして成長を続けています。



神戸医療産業都市ホームページ



IT

未来のイノベーション創出を目指す IT・コンテンツ産業

若い世代が魅力を感じ、イノベティブに活躍できる場の創出を目指し、優秀な起業家を国内外から呼び込むプログラムやイノベーションを創出するためのまちづくりに取り組んでいます。専門性の高い外部人材も積極的に登用し、企業やクリエイターのネットワーク形成とアイデアの事業化を進めています。



IT・スタートアップ向けホームページ
「TRIGGER KOBE」



航空・宇宙

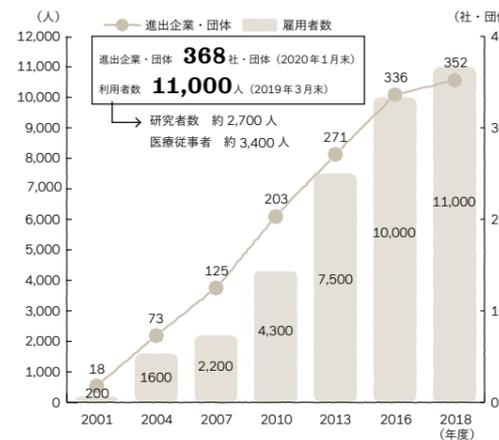


神戸航空機クラスター

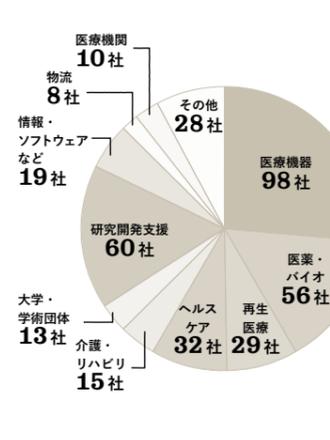
2014年発足。航空関連企業の集積地・神戸で、約20社の企業が参画し、一貫生産体制による効率的で安定した製品供給を目指しています。

DATA

進出企業・団体数と雇用者数の推移



進出企業・団体の内訳



CASE



スーパーコンピュータ「富岳」の開発

「京」の後継機として、国際競争力のある汎用的なシステムの構築に向け、整備が進むスーパーコンピュータ「富岳」。創薬や防災分野などでの成果が期待されています。

CASE



500 Startups Kobe Accelerator

米国有数のベンチャーキャピタルと連携した国内最高の起業家育成プログラム。シリコンバレーからトップメンターを招き、スタートアップ支援を実施しています。



Urban Innovation JAPAN

行政課題とスタートアップをマッチングするオープンイノベーション・プラットフォーム。他自治体とも連携して取り組む大きなプロジェクトに発展しています。



クロスメディアイベント「078KOBE」

ITとさまざまなカルチャーを掛けあわせ、ライブやカンファレンスを行う実験的なイベント。過去3回開催し、2019年度は3日間で約7万人を動員しました。

環境・エネルギー



水素スマートシティ神戸構想

2015年より、水素サプライチェーンの構築や水素発電による世界初の市街地への電熱供給実証事業を地元企業と実施するなど環境負荷低減に努め、日本のエネルギー革命を推進しています。

3

人材・ネットワーク

大学・学術機関が数多く集積しているのも、神戸の特色。産官学が連携し、若い人材の育成にも力を入れています。2020年度には国連機関であるUNOPS※のアジア初となるグローバルイノベーションセンター（GIC）や、地元企業のオープンイノベーションと情報発信の拠点となる施設（知的交流拠点）がオープンするなど、ますますユニークな人材ネットワークを生み出していきます。

※ UNOPS: United Nations Office for Project Services (国連プロジェクトサービス機関)

HUMAN RESOURCE

さまざまな層の人材が集い、可能性に満ちています。

総人口 ※2020年2月1日現在
1,521,297人

生産年齢人口 ※出典：平成27年度国勢調査
921,967人

有効求人倍率 ※出典：平成29年度大都市比較年表
1.46 (東京都区部：2.5 / 大阪市：2.33)

専業主婦(夫)率 ※出典：平成29年度大都市比較年表
政令市 **3位** **20.9%** (1位：北九州市 21.2% / 2位：千葉市 21.0%)

学生数

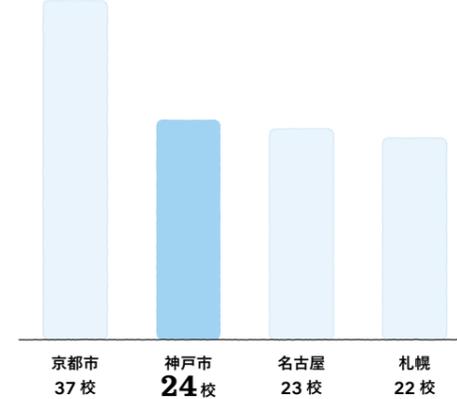
※大学・短大
※出典：令和元年度学校基本調査

市	人数(千人)
京都市	147
名古屋市	104
横浜市	83
福岡市	77
神戸市	72
札幌市	55
仙台市	50
大阪市	35

政令市 **5位**

大学・短大数

※出典：令和元年度学校基本調査



政令市 **2位**

NETWORK

企業、学校、専門機関などの連携が、新たなビジネスを広げます。



Global Innovation Center (GIC)

国連が設置を進めるイノベーション拠点。スタートアップやテクノロジー企業の技術を世界各地のSDGsの課題解決に活用します。2020年9月開設予定。



知的交流拠点 (2021年春開設予定)

地元企業や大学・研究機関などのイノベーションと情報発信を進める会員制のスペース。国内外の優秀なスタートアップとも連携し、ビジネスを創出します。



教育機関との連携

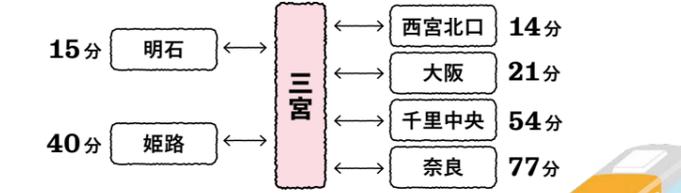
市内や近隣の工業高等専門学校など、専門性の高い学校を中心に、進出企業によるキャリア教育や専門講義を開催。若い世代の育成に力を入れています。

4

暮らしやすい・働きやすい・通勤しやすい

通勤しやすい

通えるエリアが広い！



通勤時間帯の混雑も比較的ゆるやか！

※平成30年度国土交通省資料より混雑率を算出

東京23区 **163%** / 神戸 **109%**

オフの日も楽しめる

こんなスポットも！

- ・有馬温泉 (三宮から車で約35分)
- ・六甲山 (三宮から車で約35分)
- ・須磨海岸 (三宮から車で約14分)

ゴルフ場数
都道府県中

3位

※平成28年経済センサス

常設映画館数
政令市中

1位

※平成29年度大都市比較年表

市町村魅力度
全国1,000市町村中

5位

※ブランド総合研究所・地域ブランド調査2018

住みやすい・子育てしやすい

借りて住みたい街 **1位** (三ノ宮)

※2020年LIFULL HOMES住みたい街ランキング (近畿圏)

生活の質の高さ
国内 **1位**

※アース・2019年世界生活環境調査 (QUALITY OF LIVING SURVEY)

児童館※数
政令指定都市中 **2位** (23館)

※子どもや親子が自由に遊べる児童福祉施設

親子にうれしい
こんな制度も！

- ・エコファミリー制度
- 大人1人、子ども2人まで、土・日・祝に市バス・市営地下鉄の運賃が無料
- ・のびのびサポート
- 小中学生は、市内31箇所、県内38箇所の美術館や動物園などへの入場が無料

都市景観がよい

デザインやセンスのよさ
全国1,000市町村中

1位

※ブランド総合研究所・地域ブランド調査2018

都市公園の面積
21大都市中

(政令市+東京都区部) **1位**

※平成29年度大都市比較年表

デザイン都市って？

創造性が高い都市間で国際交流や活性化を促す「ユネスコ創造都市ネットワーク」事業の、デザイン部門で認定された都市のこと。神戸市は2008年10月16日に認定されました。



六甲山と瀬戸内海に囲まれた自然豊かな環境に、美しい景観が広がるまち。神戸市は日々の豊かな暮らしを実現できるコンパクトシティです。関西近郊の都市からも通勤しやすく、ライフスタイルの選択肢が幅広いことも魅力のひとつ。ビジネスと暮らしの調和がとれるまちが、充実した生活を支えます。

SUPPORT SYSTEM

企業ニーズにあった、最適な支援制度。

神戸市にオフィスの開設をお考えの方

オフィス賃料の1/4を、年間最大1,000万円、最長5年間神戸市が支援します。また、都心の活性化に向けて、IT・コンテンツ関連企業などの都心エリアへの進出支援制度を強化しました。

！ 賃貸借契約前の申請が必要です。



オフィス進出補助内容

対象地域		補助内容	
オフィス賃料補助	市外 ↓ 市内全域	補助対象機能	常用雇用者※ ¹ 5名以上のオフィスの移転・新設 例) 本社の移転/支社、事業拠点の移転・新設など (倉庫、工場、店舗などは除きます)
		補助率	賃料の1/4 (IT関連企業などは1/2、エリア要件あり※ ²)
		限度額	月額1,500円/m ² 年間1,000万円 IT関連企業などは月額3,000円/m ² (エリア要件あり※ ²)
		期間	3年間 (1,500m ² 以上の場合は5年間)
雇用加算	市外 ↓ 市内全域 ↓ 市外 ↓ 広域型都市機能誘導区域※ ³	事業実施義務期間	6年間 (1,500m ² 以上の場合は10年間)
		要件：新規市内転入	限度額：1億円
		期間の定めのないフルタイム勤務者：120万円/人 上記以外の者：20万円/人	
		要件：新規市民雇用	限度額：1億円
期間の定めのないフルタイム勤務者：100万円/人 上記以外の者：15万円/人			

※¹ 雇用保険一般被保険者 (その他諸条件があります)

※² 都心機能誘導地区 (三宮、元町、神戸、新神戸周辺など)

※³ 三宮、元町、神戸、新神戸、ポートアイランド、六甲アイランド、谷上など

兵庫県の支援制度を併用いただける場合もあります

雇用人数が11人以上の場合は、市の補助制度と併用できる県の制度もあります。オフィス賃料、人件費の補助、法人事業税の優遇などを利用すれば拠点開設コストをさらに軽減できます。

兵庫県の事務所および本社機能立地※¹への支援

補助内容	
オフィス賃料補助	補助率 賃料の1/4以内※ ²
	限度額 月額750円/m ² 年間100万円
	期間 3年間
雇用補助	補助額 30万円/人※ ²
	限度額 3億円
法人事業税	軽減率 1/3～1/4軽減※ ²
	期間 5年間

※¹ 本社機能立地とは、3大都市圏を含む都道府県および政令市 (県外)・海外から県内 (県内既成都市区域外から県内既成都市区域への移転を除く県内の新増設を含む) への立地をいう

※² 要件：新規正規雇用11人以上 (その他諸条件があります)

外国・外資系企業の方

正社員1人につき最大120万円の補助制度や県による人件費、市場調査経費、法人登記経費の補助、税の優遇制度なども。日本初進出の立ち上げ期にも対応できます。



神戸医療産業都市への進出をお考えの方

ラボなどの賃料補助に加え、約370社の進出実績をもつ日本最大級のバイオメディアカルクラスターが事業環境を提供。

→ くわしくはp.8 (神戸市の戦略産業)



成長力のあるスタートアップの方

オフィスの賃借料や改修費、通信回線使用料、事務機器取得費、人件費など必要な費用を手厚くサポートします。



オフィスビルの新規建設をお考えの方

オフィスビル建設を、税の優遇制度でサポートします。また、三宮周辺地域では、都市計画制度などの活用により、容積率の緩和などを受けることができます。



詳細はこちらをご覧ください
神戸市企業進出総合サイト
kobe-investment.jp

進出企業の声



株式会社ダイセキ 機械産業

進出時期：2017年11月
進出エリア：磯上

代表取締役社長

坂本 征紀さん



Q1. 神戸進出の経緯は？

設計効率向上と職場環境改善のため、兵庫と大阪の2箇所にあった拠点を統合。創業以来、約40年間本社を置いていた兵庫県明石市を離れ、神戸商工貿易センタービルに本社を移転しました。

Q2. 神戸を選んでよかった点は？

交通網が発達していて、近郊・遠方双方のお客様へのアクセスがよくなり、新卒・中途採用の応募も増えたこと。補助制度の力強い後押しで移転計画から実施までが早期に実現できたこともよかったです。

Q3. これからの神戸で実現したいことは？

この数年、業績・社員数とも拡大し、お客様のものづくりに大きく貢献している手応えを感じます。今後はグローバル都市・神戸の企業に相応しい姿を目指し、世界に目を向けて事業拡大していきたいです。



バイエル薬品株式会社 医薬品製造業

進出時期：2018年6月
進出エリア：ポートアイランド（神戸医療産業都市）

理学博士／
オープンイノベーションセンター長

高橋 俊一さん



Q1. 神戸進出の経緯は？

ベンチャー企業を支援するインキューベーション施設の設立にあたり、神戸に進出。日本初の取り組みとして欧米の事例を参照しながら、足掛け2年の歳月をかけて「CoLaborator Kobe」を設立しました。

Q2. 神戸を選んだ理由は？

立地の利便性に加え、エコシステムとしての発展に必要な条件がある程度備えていることがポイントでした。最も大事なことは、パートナーとの関係構築にあたり頻繁に通える“距離”にあるということです。

Q3. これからの神戸に期待することは？

利益の追求だけでは成り立たない企業活動において、さまざまな人との協働は大切な要素。今後は医療・IT分野がともに手を組むなど、神戸だからこそできるリレーションシップに期待したいですね。



有人宇宙システム株式会社 宇宙開発産業

進出時期：2019年7月
進出エリア：三宮

名古屋事業所長／神戸事務所長

土田 哲さん



Q1. 神戸進出の経緯は？

以前はJAXAの仕事を受注していた関係でつくばを拠点にしていたのですが、民間の宇宙利用に伴い、独自のやり方を開拓していきたいという思いから、関西に新たな拠点を設立することにしました。

Q2. 神戸を選んだ理由は？

港町という、外からの文化を受け入れることや共同活動に寛容な気風、手ごろなオフィス賃料、社員の生活の利便性を考えて神戸を選択。移転の窓口だった市の職員の熱意も決め手のひとつになりました。

Q3. これからの神戸に期待することは？

行政、企業、学生などさまざまな立場から、一緒にまちを盛り上げていきたいと考えています。その点で、神戸市の自発的な気風や長期的な計画で将来を見据えていることは、高く評価できると思います。



ACALL株式会社 IoTプラットフォーム・サービス開発

進出時期：2018年5月
進出エリア：旧居留地

取締役／CTO

藤原 弘行さん



Q1. 神戸を選んだ理由は？

自然豊かで住環境のよい神戸は、私たちがミッションとする「新しい働き方の実践・発信」に直結します。また、本社機能を首都圏に置くことよりも、港町神戸から世界に発信する方が意義があると思えました。

Q2. 神戸を選んでよかった点は？

市内の学校での講演の機会や他社との交流の機会、メディアへの発信の場をつくっていただくなど、行政・自治体と一緒に社会課題を解決していける実感があること。そして優秀なスタッフを採用できたこと。

Q3. 神戸進出を検討中の方へのメッセージ

神戸はバランスのとれた都市です。リモートワークなどの新しい働き方が広がり、オフィスの意味が再考されるなかで、東京都心以外の選択肢のひとつとして、「神戸」はよい選択なのではないでしょうか。



AlpacaJapan株式会社 金融コンサルティング

進出時期：2019年7月
進出エリア：六甲アイランド

CTO & Founder

林 佑樹さん



Q1. 神戸を選んだ理由は？

異国情緒あふれる風土が、世界中からデータサイエンティストやエンジニアが集う国際色豊かな社風との親和性が高いと感じました。また、クオリティ・オブ・ライフやSDGsの実現性の観点も重視しました。

Q2. 神戸で起業することの強みは？

首都圏で激化する人材争奪戦と比べ、優秀な人材を発掘できるチャンスが多いこと。また、安定した経営を続ける中小企業の層が厚く、パートナーシップの絵も描きやすいことが大きな魅力です。

Q3. これからの神戸に期待することは？

今後、トレンドの物流拠点として存在感が増すことが予想される「港」を中心に大きな可能性を感じています。国家戦略特区としての実験的な取り組みが拡大し、都市全体が盛り上がることも期待しています。



株式会社メンバーズ デジタルマーケティング事業

進出時期：2018年10月
進出エリア：磯上

ウェブガーデン神戸 マネージャー

櫻下 侑貴さん



Q1. 神戸を選んだ理由は？

ものづくりの技術や文化が根づいた都市として「デザイン都市・神戸」を推進しているため。また、初の関西オフィスとして採用範囲の拡大や社員のUターン先として選択肢の拡大を期待し、選びました。

Q2. 神戸を選んでよかった点は？

新卒研修の際のフォローやその後の共創の取り組みなど、弊社の方向性を理解した支援があることはありがたいですね。Uターンを問わず、社内では「転勤するなら神戸がいい」という声があるほどです。

Q3. 神戸進出を検討中の方へのメッセージ

クリエイションを刺激するデザイン都市・神戸は、ものづくりに携わる人には住みやすいまちです。都市と自然がうまく調和した環境の素晴らしいまちで、ともにITを盛り上げていけたらと思います。

よくあるQ&A

お問い合わせ先

神戸エンタープライズプロモーションビューロー

神戸市 医療・新産業本部 新産業部 企業立地課

TEL. 078-322-5329

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1

神戸市役所1号館23階

E-mail : corp_re@office.city.kobe.lg.jp

Webサイト : 企業進出総合サイト

<https://kobe-investment.jp/>



『神戸市へのオフィス進出をお考えのみなさまへ』

発行日 : 令和2年3月31日

発行 : 神戸市 医療・新産業本部 新産業部 企業立地課

印刷物番号 :

神戸市広報印刷物登録令和元年度 第550号 (広報印刷物企画A-1類)

企画制作 : MUESUM

アートディレクション・デザイン : Studio Kentaro Nakamura

関西のなかで、 あえて神戸を選ぶ理由は？

鉄道や空港が整備され、国内・世界への良好なアクセスはもちろん、大阪や京都と比較して、オフィス賃料のコストパフォーマンスも抜群。学生や主婦など、潜在的な働き手も多い立地です。暮らしやすく、多様な働き方が可能な点も魅力のひとつです。

→ くわしくはp.4 (立地・アクセス)、
p.10 (人材・ネットワーク)

どんな補助制度がありますか？

オフィス開設をお考えの方へ、ニーズに応じたオフィスの賃料補助制度やスタートアップ向けのイニシャル経費支援を重視した補助制度など、さまざまなサポートをご用意しています。

→ くわしくはp.12 (支援制度)

神戸にはどんな オフィスエリアがありますか？

国内外から企業が集う都心エリアはもちろん、医療産業都市として発展するポートアイランドなどを含むウォーターフロントエリア、自然を身近に感じながら心地よく過ごせる郊外のエリアなど、個性豊かなオフィスエリアが揃っています。

→ くわしくはp.4 (立地・アクセス)

神戸の都心・三宮が

変わりはじめています！

神戸のリーディングエリア・三宮が、世界にひらかれた魅力ある都市として、大きく変わりはじめています。都心・三宮再整備のこれからを、5つのQ&Aで紹介します。



- 三宮再整備の3つの柱
1. 心地のよいデザイン
 2. 出会い、イノベーション、そして文化
 3. しなやかで強いインフラ

Q1. なぜいま再整備が必要なのですか？

A. 神戸のまちと経済を活性化し、国際的な競争力を高めるためです。



誰にとってもわかりやすく、楽しみながら回遊できるまちへと再整備することで、都市の魅力を高め、新しい活力を生み出します。また、クリエイティブな人たちが出会い、アイデアや事業を創出できる環境を整備するなど、国際・都市間競争において、選ばれるまちを目指します。

TOPIC

三宮周辺は、(特定)都市再生緊急整備地域に指定され、都市再生に寄与する一定規模以上の建築計画であれば、提案により、都市計画制度等による規制緩和を活用できます。また、市では、一定の要件を満たすオフィスビルの新規建設に対して税優遇制度を新設しました。

Q2. 何が便利になるの？

A. アクセスがさらに向上します。

西日本最大級の新たな中・長距離バスターミナルが整備されるほか、三宮にある6つの駅を1つの大きな「えき」と感じられるように、乗り換え動線が整理され、アクセスの利便性がさらに向上します。また、新たな交通手段として連節バスの本格運行を目指して検討を進めています。

- ▶ ① 神戸三宮「えきまち空間」(三宮クロススクエア)の整備
- ▶ ② 新たな中・長距離バスターミナルの整備



バスターミナルビルのイメージ



連節バス



2021年竣工予定の神戸阪急ビル東館 (提供: 阪急電鉄株式会社)

- ▶ ⑨ 神戸阪急ビル東館建替

Webサイトでも、再整備の情報を公開中！

神戸市「都心・三宮の再整備」



プロモーションサイト「都心・三宮再整備 KOBE VISION」



Q3. 駅前から人の流れはどう変わる？

A. まち全体ににぎわいが広がります。

駅周辺からウォーターフロントへの人の流れを生み出し、回遊性を高める計画を進めています。快適な歩行者空間、集客・交流機能や文化芸術機能を整備し、移動しやすく居心地のよいまちの創出を目指します。店舗や施設がにぎわい、まち全体に活気があふれます。

- ▶ ③ KOBEパークレットの整備
- ▶ ④ 葦合南54号線の整備
- ▶ ⑤ 税関前歩道橋リニューアル



KOBEパークレット



葦合南54号線

Q4. 暮らしやすさには変化がありますか？

A. 市民サービスがさらに向上します。

駅前の新たなバスターミナルビルには文化ホールや図書館、東遊園地にはカフェや芝生広場などが設置されます。また市役所や区役所の建て替えにより、市民サービスのさらなる向上が期待されます。



- ▶ ⑥ 東遊園地再整備
- ▶ ⑦ 新中央区総合庁舎の整備
- ▶ ⑧ 市役所本庁舎2号館の再整備

Q5. どんなプロジェクトが進んでいるの？

A. 都心のにぎわいをつくる、さまざまな取り組みが進行中です。

30年後の完成を見据えて、さまざまなプロジェクトが進行しています。

三宮再整備 関連事業 スケジュール

事業名	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027 (年度)
① 神戸三宮「えきまち空間」(三宮クロススクエア)の整備	基本計画策定	社会実験			設計-工事					第一段階	(2030年頃第二段階へ)
② 新たな中・長距離バスターミナルの整備	基本計画策定	事業計画策定	都市計画・事業計画・権利調整手続き				工事				I期 供用開始
③ KOBEパークレットの整備					設置						
④ 葦合南54号線の整備						工事					
⑤ 税関前歩道橋リニューアル						設計	工事				供用開始
⑥ 東遊園地再整備						設計	工事				供用開始
⑦ 新中央区総合庁舎の整備	基本計画策定		設計		工事						供用開始
⑧ 市役所本庁舎2号館の再整備	基本計画策定	基本計画策定	事業者の選定					設計-工事			
⑨ 神戸阪急ビル東館建替					工事						開業

